寄付者ご芳名

（　）は旧姓　数字は卒業年

○母校教職員

○古松彰先生

○菊池康夫先生

○高橋百合子先生

○中村十成先生

○上条毅先生

○石関力太郎先生

○昭和20年卒業まで

8田治孝子（田崎）・奈良斟子10安達清子（豆井）・中村照子（勝田）14赤塚（岩泉）16永坂秀子17田崎泰子（田治）・和田きん子（太田）19小林悦子・長浜寿子・升谷津喜子（佐藤）20小坂良子（植木）・笠原京子（長谷川）・小曽根愛子（秋川）・原田明子・平田ツネ（鎌田）

○昭和21年～29年卒業

25藤本千代子27益河美知子・高橋愛子・坂本蓮代28田中幸恵・寺島貞子（鵜）・小栗英子（望月）・佐藤照子（土肥）・西島由恵・坂入津子・山岸和代（旧留）・鳴戸錦子29大塚英祐・石田弘・大矢息生・中野一男・中野恵子（大塚）・佐藤千代子・井上幸子（村上）

○昭和30年～39年卒業

30中川貞子（船越）・河野芳彦・浦上幸雄・町田克弘・31大橋愛恵（阿部）・中川新（小林）・佐藤久子・市瀬千恵子33浜中明子34秋葉喜久子（磯嗣）・山家佐子（戸島）35沢井久江（横田）・鈴木善喜39小林利江（栗本）・斎藤広子

○昭和40年～49年卒業

40石橋義道・多田喜久子41半田加津江（藤井）・福沢栄子（高野）・丸山美栄子（野口）・柿原弘子（江尻）42草野ムツ（梅沢）・今野とも子（松倉）・柿原一夫43柱博・斎藤至44福田政男・田中聰光・渡辺正一・大島敏子（寺元）45青木美枝子（芦野）46松本英也（森）・有満ふき子（宇野）・吉住功・橋詰澄子（石森）

○昭和50年以降

50槙野徳光・佐田明彦52太田克典55田中美佐子56鈴木英次59斎藤静代

○卒業年が分らない者

牛山朝子・川村昌子・伊藤房技・貝塚裕子

会員だより その II

○中村照子（旧勝田）10年卒

来年の青葉会の集いに二、三の友達と誘い合って参加するつもりです。たのしみにして居ります。鬼に笑われる来年のこと、生きて居られたらと考えて居ります。

○赤塚　義（旧岩泉）14年卒

十一月十二日より大田病院に入院しておりますので残念ながら二十三日の集いには参加出来なくなりました。また十四回のクラス会（貞友会、旧姓貞田先生を囲んで）も延期になりましたので、来年には皆様に会えるのではないかとたのしみにして居ります。

○小林悦子　19年卒

「ともかき」7号ありがとうございました。改めて会員名簿を見ましたら、私どもの学年だけ、担任の御名がぬけているのをみつけ、びっくりしました。一、二年は安部世意治先生、三、四年が今京都にご在住の北山紫子先生です。会員名簿ができてから五年、その後の異動もあることでしょう。追加訂正などのプリントを出して下さる計画を考えていただけるとうれしいと思います。

○升谷津喜子（旧佐藤）19年卒

遠くに（岩手県一関市）暮しておりますので種々の催しの折も出席出来ず、申訳なく思っております。年一回のクラス会は万難を排し出る様にしております。皆様のご健康と青葉会のご発展あらん事をお祈り申し上げます。

○並河美知子（旧湯井）25年卒

会報をお送りいただき、学校の様子も伺い知ることが出来、そして担任の中村（栗造）先生とも連絡がとれ、有難う存じました。同窓生の方々立派に社会の指導者としてご活躍、何よりと誇りに存じます。会の発展を心からお祈り申し上げます。

○井上幸子（旧村上）29年卒

毎年「ともかき」をお送り下さいまして有難うございます。なつかしい昔をしのびながら拝見させて頂いております。自分の人生のなかで、三田に通った時代が一番思い出深いものであった様に思われます。「ともかき」が私に青春時代の夢を今一度運んでくれる様で心から感謝致して居ります。

○福沢栄子（旧高野）41年卒

「ともかき」七号読ませていただきました。中で〝恩師の近況〟は担任でした尾本先生他懐しい先生方の近況がわかり、楽しく読みました。次回発行の折にはまた送って下さい。

○草野ムツ（旧梅沢）42年卒

11・23日法事のため欠席してしまいましたが、さぞ楽しかったことと思います。今回は「スポーツを楽もう」という呼びかけでしたが、とても直しいのではないでしょうか。いろいろ計画を建てて下さいます役員の皆様、本当にご苦労様です。また恩師の近況は日頃一番気になっていることですので、これからも続けて下さい。

○松本英也（旧森）46年卒

いつもお誘いを受けながら勤務の都合上失礼致し申訳けありません。今春（59年）遅い結婚式を挙げ、旧姓森から松本に変り、現在市川市の防衛庁宿舎に住んでおります。

◎『青葉会』の資金◎
―どうなっているか―

上記会計の収支報告によっておわかりのように、会は毎年会員の多くの方からの送金折りにふれての寄附金によって主に運営されて居ります。昨年一年間を見ましても第七号発送後送金された金額は会計報告にある通りです。

経常収入としては毎年卒業時に一人二千円の会費が納められておりますが、ここ数年生徒数の激減に伴なって卒業生数少なく、30名以下の状態が続き、それが収入の一部に過ぎません。

会の事業としましても最も大きなものは〝ともかき〟の年一回の発行でありますが、その発行と郵送費で大変なお金がかかります。

今号で第九号になりますが、母校と会員をつなぐ大きな役割を果していると信じております。この継続発行は是非とも続けていかなくてはと思います。これ等の費用は殆んど皆様からの寄附金に依存せざるを得ません。以上の諸事情ご賢察の上よろしくお願い申し上げます。

○現住所をお知らせ下さい

「ともかき」を送って来ない、見たこともない、という方が沢山います。現住所がわかっていれば必ずお送りしますので都立三田高等学校内青葉会宛お知らせ下さい。転居の場合、地名呼称、表記が変っている場合。結婚されて改姓された場合なども必ず旧姓を書き添えてお知らせ下さい。

石田技研株式會社

代表取締役　石田　弘（昭29卒）

〒144 東京都大田区羽田旭町1－1
TEL 03（744）2211（大代表）

○病院用経管チューブ食
○濃厚流動食等特別配合食品
○Food Supplement製造卸

サンコーパック株式会社

代表取締役　川上忠重（昭和30年卒）

東京都新宿区四谷1丁目3番地
〒160　TEL03－357－7730(代)